

## □ アナリスト週間相場予想

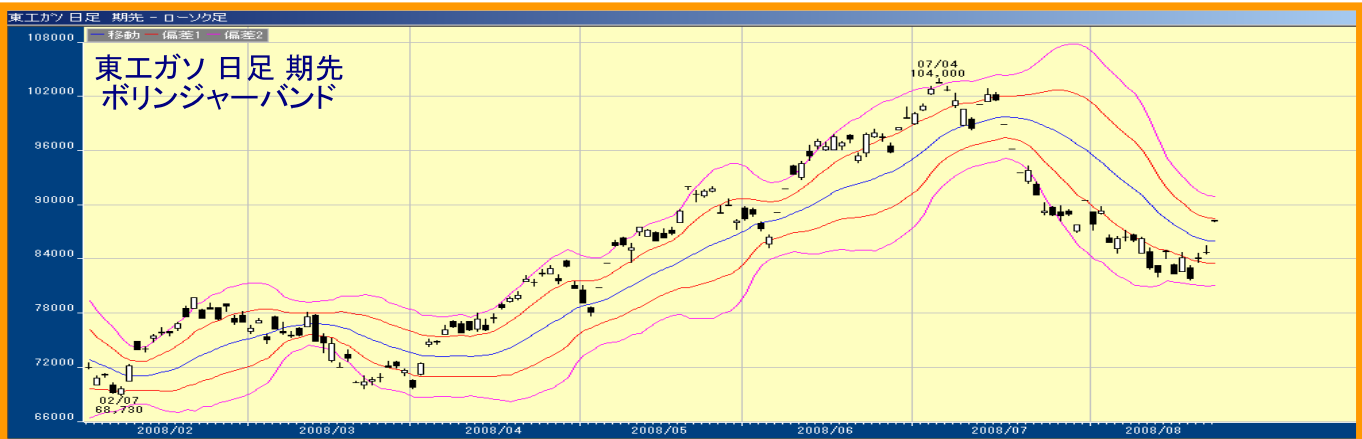
	原油 Oil	ガソリン Oil	灯油 Oil
江崎			
西			

## Pick up News

[注目スケジュール]

- 8/22 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉報告
- 27 石油連盟週報
- 米エネルギー情報局 (EIA) 在庫統計
- 29 CFTC建玉報告

## □ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートは東京ガソリン日足にボリンジャーバンドを被せたものである。7月後半から下降バンドウォークを伴って下落し、 $-1\sigma$ まで戻しては売られる展開で推移してきた。お盆を挟んでこの1週間はレンジ相場となっているが本日ボリンジャーバンドの中心線(20本移動平均線)の手前までの戻りを上髭で示現し、結局陰線引けとなった。ボリンジャーバンドもある程度バンドウォーク後の収束に入ってきており、一旦急落の調整に入ったのは事実。しかしながら大きく $-2\sigma$ を乖離した日足もなく底打ち感には乏しい形、いわゆる丸いサポートを形成している。よって現状がまだ中段の揉みあいである可能性は否定できず、更なる一段安に向けての調整場面であると捉える事ができる。ボリンジャー中心線(現在は86000円)を撤退ラインとして売り方針で臨みたい。尚、クラックの数は相変わらずガソリン・灯油共に低すぎるのは事実。この観点より理論的に売り銘柄を選択するなら原油が適当であろう。(8/21引け後現在)

## □ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

NY原油相場はこの1カ月半ほどですっかり変調してしまっている。ロシア・グルジア問題に見られるような地政学的リスクの浮上は従来ならば強力な買い材料であったものが、今や我関せずとばかりに反応薄の状況が続いた。しかし、ポーランドへの米ミサイル防衛システム(MD)配備問題など新たな火種が持ち込まれ、さすがに相場も地政学的リスク、供給不安を織り込み始めた様子。NY原油は120ドル台へと急反発を見せている。

また、米エネルギー情報局(EIA)は最近の相場下落の影響から、次回9/9のOPEC総会にてサウジアラビアが減産を表明する可能性を指摘。さらには、ハリケーンの影響を考慮せずとも原油価格は120~130ドルに引き戻されるとの見解を示した。そして、熱帯低気圧「フェイ」が方向を変え、メキシコ湾岸の石油精製所の集積地帯へと進路を向ける可能性が生じるなど、相場を取り巻く環境が大きく変わってしまっている。ただ、サウジの減産に関してはOPEC総会まで時間があり、相場状況が変われば、市場の見方もまた変化していく可能性に留意しておきたい。

なお、原油相場の変動要因は多々あるが、最近では米ドルとの逆相関の強さが目立つことにも気をつけたい。ドル高は原油安に、ドル安は原油高につながっている。そして、月末~月初にかけては重要な経済指標の発表が相次ぐことから、為替主導で方向感を探る動きとなる可能性もなお高い。マクロ経済的には、金融不安、住宅市況悪化の揃い踏みの中、いつまでもドルを買い続けることは出来ず、ユーロ買いへ流れが引き戻されることが見込まれ、原油並びに石油製品は強含みで推移するものと見ておきたい。ただし、弱気相場がこれで終わったかどうかの判断は出来ず、情勢の変化を見据えながら、ポジションをいつでも変更できるだけの余裕が必要であろう。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

## ▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

## ▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。  
※上記取引証拠金は2008年8月1日現在の金額です。

## ▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。  
※上記委託手数料は2008年8月1日現在の金額です。

## ▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。  
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)